

胴縁配置面でてこない梁があるのはなぜ？

＜パラメーター＞で設定出来ます

【作図パラメーター】

【図面作成】 - 16.胴縁軸組図 - 5) 部材表示制限（手前）、6) 部材表示制限（奥側）で数値を変更します。
 通りから指定値以内にある梁・間柱を表示させる設定です。

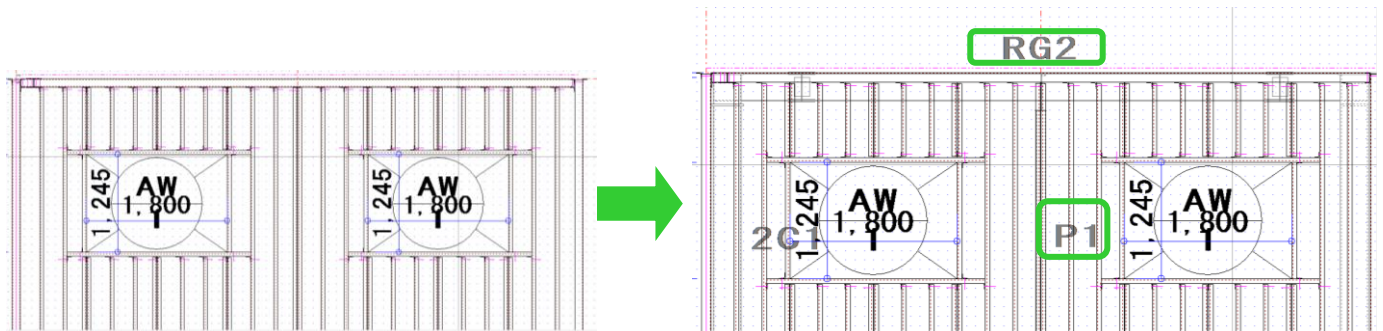
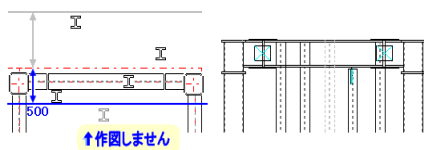
★お気に入り履歴 ★お気に入りに追加 ★お気に入りデータの並び替え ★お気に入りに設定

工事別パラメーター : 16. 胴縁軸組図

項目名称	設定値
1 作図間隔1 (mm)	80
2 作図間隔2 (mm)	80
3 階高名称線	1 - 寸法線まで
4 階高名称位置	1 - 外側
5 部材表示制限(手前) (mm)	200
6 部材表示制限(奥側) (mm)	200
7 部材表示制限(左側) (mm)	500
8 部材表示制限(右側) (mm)	500
9 部材表示制限	2 - 立面入り及び外側
10 通しダイヤ表示	2 - 振厚表示
11 内ダイヤ表示	3 - 振厚表示
12 部材振厚表示	2 - あり
13 柱センターライン	1 - なし
14 梁センターライン	1 - なし
15 梁断面表示	2 - あり
16 梁上下表示	1 - なし
17 間柱ベース表示	2 - あり
18 柱芯ずれ	3 - 配置
19 柱芯ずれ寸法制限(mm)	500
20 間柱間寸法	2 - 下階
21 柱間継手寸法基準	2 - 柱芯

通りから指定値以内(キープランより前側)に間柱芯、梁芯があるもののみ表示します。

設定値=500の場合

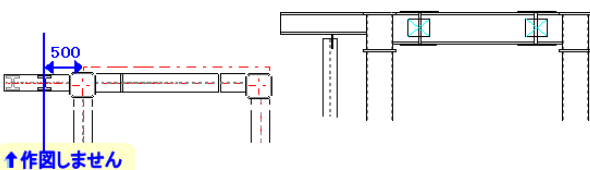


Ver.2.0以降で、7) 部材表示制限（左側）、8) 部材表示制限（右側）も設定が可能です。

7) 部材表示制限（左側）

8) 部材表示制限（右側）

設定値=500の場合



設定値=500の場合

